

# 慰安婦問題

1/33 9/7

## 補償措置実現めざす

### 山花氏、韓国大統領に表明

【ソウル6日(佐々木一彦)】社会党の山花委員長(政治改革担当相)は6日夕、ソウルの青瓦台で金泳三大統領と会談した。金大統領は「社会党は今まで朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の側にだけ立っていたと思われていたが、韓国に対する政策が変化したことについて評価したい」と述べ、社会党が朝鮮半島政策を北朝鮮重視から南北均衡政策に転換したことを歓迎した。山花氏は従軍慰安婦問題に関して「日本としての道義をまず観点から解決しなければいけない」と語り、同問題で誠意ある補償措置の実現をめざす考えを表明した。

【ソウル6日(時事)】6日午後、ソウル市内の青瓦台(大統領官邸)で行われた山花社会党委員長と金泳三大統領の会談は次の通り。  
大統領 社会党委員長として初めての訪韓は、それ自体が重大な意義を持っているのではないか。細川政権が誕生して、社会党が政権に参加したことをお祝いする。

#### 山花社会党委員長 会談の要旨

金泳三大統領 山花氏 韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。

山花氏 韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。韓国では三十二年ぶりに文民政権が誕生し、日本でも三十八年ぶりに政権交代が実現した。



6日、青瓦台で韓国の金泳三大統領と握手する山花社会党委員長＝共同

会談では、山花氏が日韓両国がそれぞれ「反腐敗」を共通テーマにした新政権を発足させたことを強調。大統領も「不正、腐敗に反対することを公約にし、公約は今すべて計画通りに

進んでいる。我々は今、同じ時代に入った」などと応じ、山花氏が「正しく過去を清算し、未来志向の新しい日韓関係を構築しなければならぬ」との考えを強調、山花氏も賛同した。社会党の政策をめぐっては、大統領が「社会党の委員長として初めての訪韓自体が重要な意味を持つ」などとして社会党を評価。そのうえで社会党が北朝鮮の核不拡散条約からの脱退に反対していることを踏まえ、「我々とともに心配し、意見をともにしていることに感謝する。今後、両国が引き続いて解決のために努力しよう」と述べた。

山花氏も「民主主義と意見交換しながら協力していきたい」と述べ、党として応じる考えを示した。

李萬世・韓国国会議長との会談では、李議長が細川首相、土井衆院議長、山花氏の戦争責任に対する謝罪発言に関して「ただ単に政治的、外交的な一時的な発言にならないよう望んでいる」と指摘した。

【ソウル6日(佐々木一彦)】山花社会党委員長(政治改革担当相)は6日、金泳三大統領との会談に先立ち、ソウル市内で李萬世・民主代表委員長と相次いで会談した。李民主代表委員長との会談では、山花氏が金大中氏ら救済事件について「同事件の真相解明に向け、党として究明しており、社会党にも協力してもらいたい」と要請。山花氏も「民主主義と意見交換しながら協力していきたい」と述べ、党として応じる考えを示した。

李萬世・韓国国会議長との会談では、李議長が細川首相、土井衆院議長、山花氏の戦争責任に対する謝罪発言に関して「ただ単に政治的、外交的な一時的な発言にならないよう望んでいる」と指摘した。